



令和8年5月22日

**海洋・海事分野共同研究プロジェクト中間報告会 in くれ海博 2026 開催
— 「海洋文化都市くれ」の実現に向けた研究成果を発表 —****情報提供**

広島大学は、呉市・広島大学 Town & Gown 構想の推進による「海洋文化都市くれ」の実現に向け、呉市と共同で令和7年度から「海洋・海事分野共同研究プロジェクト」を開始しています。

本プロジェクトは、本学をはじめとする海洋文化都市くれ推進協議会の会員（教育・研究機関、企業、行政等）が有する知見、技術、ノウハウを生かして、海洋・海事分野に関わる地域産業の課題解決や、新技術等の研究開発、社会実装に繋げるための実証実験等に取り組むものです。

令和7年度は、呉市による研究活動助成（プロジェクト推進費）総額 1,000 万円の予算のもと、呉市・広島大学 Town & Gown Office が海洋文化都市くれ推進協議会会員を対象に研究テーマを募集しました。8 件の応募の中から地域課題解決型（タイプ A）3 件、研究開発型（タイプ B）1 件の計 4 件を採択し、このうち3件を本学が推進しています。

このたび、第3回目の開催となる「くれ海博 2026」において、各研究テーマの取り組みを紹介する「海洋・海事分野共同研究プロジェクト中間報告会」を開催します。各研究テーマの代表者が登壇し、研究の進捗状況や成果、今後の展望について発表を行います。

なお、各プロジェクトは本年8月末まで継続して実施され、提案責任者を中心に、企業等の参画メンバーと連携しながら、それぞれの研究テーマに取り組めます。

【開催概要】

日時：令和8年5月30日（土）15:00～

プログラム：添付のチラシをご参照ください

会場：大和ミュージアム 1階 大和ホール

申込み：不要

定員：約100人

参加費：無料 ※大和ミュージアムを観覧される場合は別途入場料が必要です

対象：どなたでもご参加いただけます

【参考】令和7年度採択共同研究プロジェクト

■タイプ A（地域課題解決）

複数の企業や組織にまたがる課題の解決に向けた業界横断・地域横断・産学官連携のアプローチによる先行事例の調査・情報収集、実証実験等を対象としています。

研究テーマ①

「無人移動体の社会実装を牽引する海洋・海事分野の地域創生型モノづくり人材の育成」

提案責任者：広島大学大学院先進理工系科学研究科 教授 陸田 秀実

研究テーマ②

「ワカメ漁場における効果的な施肥及び食害防除技術の開発」

提案責任者：広島大学瀬戸内 CN 国際共同研究センター・ブルーイノベーション部門 水産実験所 准教授 加藤 亜記

研究テーマ③

「カメラ画像を用いた AI による海霧の識別技術の確立」

提案責任者：海上保安大学校 准教授 磯崎 裕臣

■タイプ B（新技術等の研究開発型）

海洋・海事の分野における革新的な技術シーズを用いた研究開発や実証実験、海洋・海事の分野において、革新的な新技術により新たな市場の創出が期待できる研究開発を対象としています。

研究テーマ④

「衛星リモートセンシングと現場デバイス連携によるカキ筏の最適管理と航行安全支援システムの開発」

提案責任者：広島大学大学院先進理工系科学研究科 教授 作野 裕司

（海洋・海事分野共同研究プロジェクト 紹介ページ）

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/kuretgo/project>

【お問い合わせ先】

広島大学 呉市・広島大学Town & Gown Office
（担当 三戸）

Tel：070-1477-8445

E-mail：kure-tgo-admin@office.hiroshima-u.ac.jp

発信枚数：A4版 3枚



海洋・海事分野の
新技術や研究成果で
地域課題に挑戦

令和7年度 海洋・海事分野共同研究プロジェクト 中間報告会

■日時 5月30日(土) 15:00~16:00

■場所 大和ミュージアム1階大和ホール

※大和ミュージアムを観覧される場合は別途入場料が必要

事前申込
不要

15:00~
15:15

広島大学先進理工系科学研究科
教授 陸田 秀実・准教授 田中義和

無人移動体の社会実装を牽引する海洋・海事分野の
地域創生型モノづくり人材の育成

15:15~
15:30

広島大学瀬戸内CN国際共同研究センター
客員研究員 米山 弘行

ワカメ漁場における効果的な施肥及び
食害防除技術の開発

15:30~
15:45

海上保安大学校
准教授 磯崎 裕臣

カメラ画像を用いたAIによる
海霧の識別技術の確立

15:45~
16:00

広島大学先進理工系科学研究科 教授 作野 裕司
株式会社シーテックヒロシマ CEO 今井 道夫
有限会社マリクラフト風の子 社長 阿部 洋和

衛星リモートセンシングと現場デバイス連携による
カキ筏の最適管理と航行安全支援システムの開発



海洋・海事分野
共同研究プロジェクト
詳細はこちらから



海博の詳細はこちら

お問い合わせ先

呉市・広島大学Town & Gown Office



呉市・広島大学
Town & Gown Office

[メール] kure-tgo-admin@office.hiroshima-u.ac.jp

[電話] 070-1477-8445